

事務局資料

令和 6 年 1 月

經濟産業省 産業技術環境局

主な論点

1. 循環資源の流通促進のあり方（含むルール化）

（1）量の確保

- ✓ 動脈側：再生材の利用促進（澤田委員、末吉委員、醍醐委員等）、資源回収への参画（所委員、長谷川委員、町野委員等）
- ✓ 静脈側：経済性の担保（栗生木委員、山本委員等）

（2）質の確保

- ✓ 動脈側：循環配慮設計による易資源化等（栗生木委員、石坂委員、岡部委員、長谷川委員等）、再生材を使いこなす技術の改善（石坂委員等）
- ✓ 静脈側：選別・リサイクル技術の高度化、品質の標準化（石坂委員、醍醐委員等）
→いずれも、動静脈相互の連携が必要

（3）循環の可視化による価値創出

- ✓ 資源情報の連携による循環促進（梅田委員、大和田委員、斉藤委員、末吉委員、長谷川委員等）
- ✓ 循環型製品の可視化（石坂委員、大和田委員、岡部委員、金澤委員、澤田委員、末吉委員、高尾委員、所委員、三室委員、長谷川委員等）

2. 資源節約のための取組

製品の効率的利用・リコマース促進（梅田委員、石山委員、山本委員等）

これまでの議論経緯と今後のスケジュール案

R5年8月3日	産業技術環境分科会において、『資源循環経済小委員会』の設置を了承
9月20日	第1回資源循環経済小委員会 - 趣旨、現状整理 - 主な論点の整理
11月6日	第2回資源循環経済小委員会 - 日本化学工業協会（①再生材の利用促進等） - 再生材利用の促進に関する論点等
12月13日	第3回資源循環経済小委員会 - 日本鉄鋼連盟、CLOMA、日本電機工業会（①再生材の利用促進、②循環配慮設計、③循環の可視化等） - EUにおける資源循環政策動向（ESPR、CSRD）等
R6年1月25日	第4回資源循環経済小委員会 - 三菱電機（①再生材の利用促進、②循環配慮設計、③循環の可視化、④リコマース等） - 三菱総研、BASFジャパン（③循環の可視化等）
2月上旬	第5回資源循環経済小委員会 - 業界・企業からのヒアリング - 議論（①再生材の利用促進、②循環配慮設計、③循環の可視化、④リコマース等）
2月下旬	第6回資源循環経済小委員会 - 業界・企業からのヒアリング - 議論（⑤その他）
3月～	第7回～資源循環経済小委員会 論点整理